

事業報告書

(第7期)

自 令和5年5月1日

至 令和6年4月30日

公益社団法人 日本義肢装具士協会

文京区本郷 5-32-7



I. 公益目的事業

1 義肢装具をはじめとした福祉用具を必要とする者の生活の質の向上に資する事業

1-1 講座事業

本事業では、国民に対し、義肢装具等の福祉用具を必要とすることが非日常ではないことや、義肢装具等の福祉用具を使用しながら良質な日常生活を送ることに対する理解を深め、対象者の日常生活の質の向上を目的として実施した。

1) 市民公開講座（学術大会の開催に関する事業）

■「自分らしく生きるために」 渋谷真子先生

日にち：2023年7月16日(日)

場所：仙台国際センター（第29回日本義肢装具士協会学術大会開催時）

2) 障害者、義肢装具士の啓発に関する事業

高校生など一般者を対象に、障害の理解、パラアスリートとこれを支援する義肢装具士に関する理解を目的に交流イベントを開催した。

■第1回 教育機関等への義肢装具啓発プログラム

日程：2023年11月15日(水)

場所：義肢会館（対面形式）

時間：10:00～11:00

対象：正智深谷高等学校（1年生）9名

内容：①パワーポイントを使用した義肢装具士の職業紹介講義
②義肢装具サンプル品を使用した義肢装具の説明

■第2回 教育機関等への義肢装具啓発プログラム

日程：2023年12月18日(月)

場所：武蔵野市 中央高等学院通信制（webにて開催）

時間：10:30～（15～20分）

対象：中央高等学院と提携校の高校生

内容：①チーム医療について
②チーム医療に関わる職種紹介

■東京都教育支援機構(TEPRO) 団体連携フォーラム参加

日程：2023年11月30日(木)

場所：web形式

時間：14:00～15:00(動画を ZOOM 上で収録)

対象：TEPRO Supporter Bank に登録する学校・教育委員会

内容：参加団体の活動状況を個別に事前収録（ZOOM）し、参加団体間で共有

1-2 災害時支援事業

本事業では、国内外の自然災害等の被災地域において被災生活を送る者への生活支援及び義肢装具等の福祉用具の供給に関する支援を各行政機関や関連団体と連携して実施した。

1) JRAT の構成団体としての取り組み（大規模災害被災者支援に関する事業）

- ・（一社）日本災害リハビリテーション支援協会（JRAT）の理事会、広報委員会、研修企画委員会、災害時福祉用具調達支援委員会及び地域 JRAT 組織化支援委員会のそれぞれに理事及び委員を派遣し、JRAT 構成団体として有事の際の人員派遣や福祉用具調達支援の調整及びマニュアルの整備を行った。
- ・令和6年1月1日に発災した能登半島地震に対して大規模災害・地域多職種連携委員会で協力員による情報収集を行うとともに、JRAT 中央対策本部(東京)への事務局員派遣や（一社）日本リハビリテーション工学協会寄贈のダンボール製の机・椅子の受入調整を行った。
- ・北海道災害リハビリテーション推進協議会（DoRAT）において会議等に参加した。

2 義肢装具をはじめとした福祉用具に関する学術・技術の向上、研究開発及びその成果の普及・振興に資する事業

2-1 学術大会に関する事業

本事業では、義肢装具等福祉用具に関する学術を普及・発展させ、臨床に役立つ知識と技術を向上させる目的で、教育講演並びに対象者に関する医療、リハビリテーション及び日常生活面での支援について臨床経験又は学術経験を有する者の研究成果発表、及び最新機器等の情報提供を行う。

1) 2023 年度 日本義肢装具士協会学術大会

会 期：2023 年 7 月 15 日（土）～7 月 16 日（日）

会 場：仙台国際センター（対面開催）

2-2 研修セミナーに関する事業

本事業は、義肢装具士が義肢装具等の福祉用具に関する最新技術又は知識を学び、臨床において従来から実施している医療技術を応用発展することで、対象者へより良質な医療技術の提供を実現することを目的とする。

1) 研修セミナーの開催

■全国セミナー

開催日時：2024 年 3 月 3 日（日）

テーマ : 義肢装具士に必要な ICF (国際生活機能分類) の基礎知識

～義肢装具分野で ICF を活用するには～

参加者 : 27 名 (正会員 24 名、非会員 1 名、医療関係職種 1 名、学生会員 1 名)

開催方法 : WEB

■ 支部セミナー

北海道支部

開催日時 : 2023 年 9 月 16 日 (土)、17 日 (日)

テーマ : 足底装具 実技セミナー 第 2 弾

～下肢救済 糖尿病足底装具製作適合に必要な技術と評価学～

参加者 : 12 名 (正会員 9 名、購読会員 2 名、学生 1 名)

開催方法 : 実技セミナー (北海道科学大学)

東日本支部

開催日時 : 2024 年 2 月 3 日 (土)

テーマ : 明日から使える! 整形外科医による上肢疾患セミナー

参加者 : 21 名 (正会員 18 名、非会員 1 名、学生会員 1 名)

開催方法 : 対面 (国立オリンピック記念青少年総合センター会議室)

中部日本支部

開催日時 : 2024 年 2 月 3 日 (土)

テーマ : 車いすの基本と姿勢保持

参加者 : 94 名 (正会員 78 名、非会員 14 名、学生会員 2 名)

開催方法 : WEB

西日本支部

開催日時 : 2023 年 10 月 8 日 (日)

テーマ : 腰椎分離症の治療と装具療法

参加者 : 74 名 (正会員 60 名、非会員 14 名)

開催方法 : 対面 (神戸医療福祉専門学校三田校)

南日本支部

開催日時 : 2023 年 9 月 16 日 (土) -18 日 (祝)

テーマ : 坐骨収納型ソケット実技セミナー ライナー編

～正確な知識と技術を習得するために～

参加者 : 6 名 (正会員 6 名)

開催方法 : 実技セミナー (熊本総合医療リハビリテーション学院)

■タスク・シフト/シェア研修会

eラーニング：2023年10月1日（日）－12月31日（日）（WEB）

実技研修会：2024年2月3日（土）、4日（日）（対面：国鉄労働会館）

参加者：41名（正会員40名、非会員1名）

2-3 新たに資格を取得した者に対する教育セミナー（生涯学習に関する事業）

本事業は、新たに義肢装具士の資格を取得した者に対し、義肢装具士の業務について理解を深め、義肢装具士が対象者にとって医療技術を習得した専門家としての支援者になるための育成カリキュラムを提供する。

1) 生涯学習標準カリキュラムの実施

■新人プログラム

動画講座（前期・後期）の実施（WEB）

対面講座 7月16日（日）学術大会（仙台）にて開催（対面）

■一般プログラム 臨床基礎コース

動画講座の実施（WEB）

対面講座 7月16日（日）学術大会（仙台）にて開催（対面）

3 国際協力及び貢献に資する事業

3-1 国際支援活動事業

本事業は、福祉用具に関する技術及び使用に関して発展・開発途上にある国又は地域の人々に対する支援として、海外在住の対象者(国籍問わず)に対し、日本の福祉用具に関する最新医療技術を提供する義肢装具士の活動に対して助成するもので、義肢装具士の技術及び臨床経験を活かして、海外の対象者の日常生活の質の向上及び福祉用具の普及・発展を図るための、国際協力・国際貢献事業である。

1) 国際支援活動助成事業

国際支援活動助成金の申請はなかった。

3-2 関連団体との連携・支援事業

本事業では、医療技術関連団体と連携協力し、国内外の福祉用具に関する医療技術の普及・発展に貢献できるよう活動を行う。公益法人及び公益性のある団体が実施する学術、教育、講演、国際支援などの活動に対し、学術・技能向上のための提携交流、支援活動、助成等を行うことがある。

1) 義肢装具関連団体との協力・協働事業の実施

義肢装具関連3団体協議会への参画

日本義肢協会各支部との連携

香港義肢矯形師學會との交流

4 義肢装具をはじめとした福祉用具に関する刊行物の発行及び調査研究事業

4-1 学術誌の発行

福祉用具に関する学術論文集として、学術大会等で発表され、その研究成果について討議された義肢装具士の優れた研究論文及び義肢装具士の職域に関連する学術情報を特集記事として提供する学術誌を発行する。

1) PO アカデミージャーナルの発行（電子版）

31 巻 1 号：「教育現場の現状から義肢装具士の未来を考える」

31 巻 2 号：「新時代の義肢装具のデザイン」

31 巻 3 号：「NU—FlexSIV ソケットについて」

31 巻 4 号：「フットケアの最前線」

4-2 白書の発行

『義肢装具士白書 2022』の発刊

『義肢装具士白書 2025』に向けた企画検討

II. その他の事業（相互扶助等事業）

1. WEB サイトでの会員限定の情報提供

義肢装具士求人情報の掲載

理事会・委員会等の議事録の掲載

2. 各支部(地域)での会員管理や運営方法についての会議

北海道支部 令和 5 年 12 月、令和 6 年 4 月

東北支部 令和 6 年 2 月

東日本支部 令和 6 年 1 月、4 月

南日本支部 令和 5 年 11 月

3. 会員表彰

1) 第 6 期単位取得上位者表彰

単位取得上位者の表彰に向けた単位集計

2) PO アカデミー賞表彰者の選考

4. 全正会員を対象とした義肢装具士賠償責任保険制度

全正会員の賠償責任保険への加入

Ⅲ. 理事会、総会等の開催

1. 理事会の開催

第1回	令和5年6月24日	10:00~18:00	形式:テレビ会議 (Zoom)
第2回	令和5年7月16日	9:00~9:30	形式:対面
第3回	令和5年9月24日	10:00~16:00	形式:テレビ会議 (Zoom)
第4回	令和5年12月23日	10:00~16:00	形式:ハイブリッド (対面・テレビ会議)
第5回	令和6年3月24日	9:00~13:00	形式:テレビ会議 (Zoom)
第6回	令和6年4月16日	19:00~19:30	形式:テレビ会議 (Zoom)

2. 常任理事会の開催

第1回	令和5年5月13日	形式:テレビ会議 (Zoom)
第2回	令和5年6月10日	形式:テレビ会議 (Zoom)
第3回	令和5年7月22日	形式:テレビ会議 (Zoom)
第4回	令和5年8月20日	形式:テレビ会議 (Zoom)
第5回	令和5年9月14日	形式:テレビ会議 (Zoom)
第6回	令和5年10月21日	形式:テレビ会議 (Zoom)
第7回	令和5年11月19日	形式:テレビ会議 (Zoom)
第8回	令和5年12月16日	形式:テレビ会議 (Zoom)
第9回	令和6年1月20日	形式:テレビ会議 (Zoom)
第10回	令和6年2月17日	形式:テレビ会議 (Zoom)
第11回	令和6年3月7日	形式:テレビ会議 (Zoom)
第12回	令和6年4月26日	形式:テレビ会議 (Zoom)

3. 社員総会の開催

3-1 定時社員総会

令和4年度 事業報告書・計算書類承認等

日 時: 令和5年7月16日 (日) 8:20 ~ 9:50

場 所: 仙台国際センター 展示棟1F 展示室3

所在地: 宮城県仙台市青葉区青葉山

事業報告の附属明細書

令和5年度(令和5年5月1日～令和6年4月30日)事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

公益社団法人 日本義肢装具士協会